

議会報告会&意見交換会

文教厚生常任委員会主催

日時：令和2年2月20日(木) 19：00～

参加者

住民40名（男性17名、女性23名）
議員11名

議会活動及び委員会視察研修報告

議会活動や議会運営の流れについての紹介と文教厚生常任委員会視察研修の報告を行った。

①議会活動について

町議会は、町民生活の諸問題の解決策を考え、町長から提出された条例や予算などが適正かどうかを審議・議決し、町長の行う行政全般をチェックしている。

町議会と町長は、町政を支える両輪として独立・対等の立場に立ち、互いを尊重し、論議し合いながら住みよいまちづくりのために努力している。

②議会運営の流れ

議会活動である会議は、本会議と委員会がある。

本会議は、議員全員で構成される会議で、町長から出された議案などを審議する。



この本会議で取り扱う議題は多く、問題も幅広い分野にわたっている。そのため、いくつかの部門に分けて詳しく審査する常任委員会を設けている。

常任委員会には、総務産業建設常任委員会、文教厚生常任委員会、予算決算常任委員会、議会広報常任委員会の4つがある。

本町では委員会中心主義を採用し、委員会の各所管に関係する案件を審査・採決し、その後本会議で委員長が委員会での審査結果や



調査経過を報告し、最終的に議決する形をとっている。

その他、議会運営委員会や全員協議会など、さまざまな会議がある。

③文教厚生常任委員会視察研修の報告

「議会だより 12月定例会（2020年2月1日発行）」をもとに視察研修報告を行った。

★報告後、文教厚生分野別グループに分かれ、意見交換会を行った。

意見交換会 (ワークショップ形式での話し合い)

	よい点	問題点	今後に向けて
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生までの医療無償化や子育て支援など早くからされている。 ・ファミリーサポートシステムが充実している。 ・本町は地域力が強い。地域の子どもは地域で守ろうと頑張っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童問題があり、特に3歳未満の子どもが保育所等に入りにくい。 ・保育士が不足している。 ・学童保育の場で問題のある子どもが増えている。 ・不登校などの小中学生を受け入れる機関がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や支援員、サポーターなど、長く勤めることができるような環境づくりを。 ・ファミリーサポートの周知の徹底と利用料金の手厚い補助を。 ・子育ての大切さの指導などをもっと行政の手で。